

令和4年度大河原地区教科用図書採択地区協議会 第2回会議録

1 開催日時 令和4年7月12日(火) 午後1時55分～午後2時41分

2 開催場所 白石市役所3階 第3会議室

3 委員定数 9名

4 出席委員 白石市 半沢 芳典 柴田町 船迫 邦則
角田市 永井 哲 蔵王町 文谷 政義
大河原町 鈴木 洋 村田町 鈴木 仁一
丸森町 佐藤 純子 七ヶ宿町 阿部 誠
川崎町 相原 稔彦

5 説明出席者 代表専門員

事務局(白石市市教育委員会 学校管理課)

課長 佐藤 哲生

課長補佐 山田 学

係長 鈴木 奈々絵

主事 矢吹 稜

6 開会(進行:山田課長補佐)

事務局が開会を宣言、午後1時55分に開会した。

7 挨拶

半沢協議会委員長より挨拶。

8 報告(進行:半沢委員長)

(1) 事業経過について

事務局 鈴木係長より、令和4年度採択地区協議会事業経過報告を行った。

【質疑等】特になし。

(2) 採択地区協議会専門員会からの答申について

代表専門員より、令和5年度使用教科用図書(学校教育法附則第9条の規定による教科用図書(一般図書))について調査・研究され答申を行った内容について説明がなされた。

【質疑等】特になし。

(代表専門員 退席)

(3) 採択地区協議会公聴会からの意見について

事務局 鈴木係長より、公聴会委員からの意見を報告した。

【質疑等】特になし。

9 協議(進行:半沢委員長)

(1) 令和4年度使用教科用図書の採択調整案について

事務局 鈴木係長より説明。

鈴木係長 ①特別支援学級用一般図書について、各市町から希望のない本もあ

ったが、今年6月現在の希望であり、児童生徒の状況から、来年以降希望がある可能性もあるため、供給不能本一冊（「ふしぎ・びっくり!?こども図鑑9 ちきゅう」）を除き県の採択本すべてを一括採択とすることを提案する。

②小学校・中学校 教科用図書について、令和4年3月31日付文部科学省通知「令和4年使用教科書の採択事務処理について」により、本年度は前年度と同一の教科書を採択調整案として頂くことになる。

委員長 ①特別支援学級用一般図書について、供給不能本一冊を除き県の採択本すべてを一括採択するという調整案となっているが、ご意見があればお願いしたい。

【質問・意見】なし。

委員長 一般図書については、ここに挙げられた全てを対象とし採択するということでよろしいか。

各委員 「はい」の声。委員全員に諮り、承認を得た。

委員長 次に、小学校・中学校 教科用図書について、事務局から前年度と同一の教科書を採択調整案とする提案があったが、この件についてご意見を伺いたい。

【質問・意見】なし。

委員 小学校・中学校 教科用図書について、事務局案のとおり前年度と同一の教科書を採択することとしてよろしいか。

各委員 「はい」の声。委員全員に諮り、承認を得た。

(2) その他

委員長 公聴会委員数名から、何をしてよいか分からないという意見を頂いた。次年度以降は、各市町において公聴会委員を選出する際、案内文だけでなく、公聴会委員の役割について説明した資料を添付し、内容をご理解頂いたうえで委員を引き受けて頂けるようにしたい。

事務局 この後、採択調整案を各教育委員会へメールでお知らせするので、採択事務を進めていただきたい。その結果については、令和4年7月22日（金）午後4時まで事務局へファックスまたはメールで報告をお願いする。その後、採択調整については7月22日まで非公開となるため、取扱いにはご注意ください。

10 挨拶

船迫副委員長より挨拶。

11 閉会

事務局（山田課長補佐）が閉会を宣し、午後2時41分に終了した。